

## 質問回答書

件名	みやざき有機農業拡大加速化事業業務委託企画提案協議		
NO	該当箇所	質問内容	回答
1	仕様書 1 頁 2 (1) ・ 有機農産物の実需ニーズ調査結果は、県内生産者がホームページ等で閲覧し、その後のマッチング商談に繋がるようにするため、調査結果を一覧表等にとりまとめホームページ等で活用できる形式とすること。	「調査結果を一覧表等にとりまとめたホームページ等で活用できる形式とすること」とございます。 こちらについて、回答をいただいた具体的なスーパー名やホテル名も提示する必要がありますでしょうか。 それとも、あくまで集計結果としてスーパー名などは伏せ、数値レベルで集計結果を提示するということになりませんか。	具体的な屋号や会社名を提示願います。 本事業は県内生産者が生産した有機農産物について、取引拡大に繋げることが目的です。 そのため、どの業者が有機農産物を求めているか、具体的な情報を生産者に提示することとします。
2		【PR動画の尺（時間）と使用媒体、本数について】 例えば、Webだと、15秒や30秒、1分程度、最長で3分程度ですが、PR動画の使用目的（誰に対して、どのような使われ方）はありますか？	尺の指定はありません。使用目的は、消費者に対して①宮崎県の有機農産物のPRと、②有機農産物、有機JAS制度とは何かということをつかりやすく伝えることを目的としています。ホームページへの掲載や販売店舗においてタブレット端末などの媒体で動画を再生する、という使い方を想定しています。本数は1本で構いません。
3	仕様書 2 頁 (3) ・ 広報用ツールの制作	【動画に必要な撮影先は、決まっておりますでしょうか】 ・ 県内各地の生産者を訪問してのインタビューや、ドローン撮影の必要性、スタジオでの食材や料理の撮影など ・ インタビューが必要な場合、取材先の調整はどちらで行いますか？ ・ 料理撮影が必要な場合は、フードコーディネーターやシェフをアテンド可能です。	撮影先は決まっておりません。 また、撮影先や生産者へのインタビュー、ドローン撮影の有無や食材・料理の撮影などの指定はありません。構成の上でインタビューが必要となった場合などの具体的な調整は、個別相談とさせていただきます。
4	仕様書 2 頁 (2) ・ 生産者が実需者と個別商談（①のマッチング商談会後の商談や、①を経ずに生産者と実需者が別途行う商談も含む）を行う際に発生する経費の支払いをすること。	個別商談の支援についてですが、経費の金額、回数の上限は、提案の中で設定をしても良いでしょうか。  （例）1事業者につき1回の商談支援が可能。上限設定は1商談につき、10万円迄とする。等	構いません。1事業者の複数回の商談に対し経費支援を行った結果、他事業者の商談支援の機会が無くなる事がないようにするなど工夫願います。